

申請書の記入例（表）

※必要事項の記入漏れ・添付書類の不足などがあると交付要件の確認ができず、給付金の交付が遅れることや交付できない場合があります。

熊本県奨学のための給付金交付申請書										
熊本県教育長 様										
令和 5 年 4 月 1 日										
①この申請書を記入した日付（基準日以降）を記入してください。【必須】										
次の4点を確認の 【重要】 ②必ず内容を確認して✓を付けてください。【必須】 す。 ☐ この申請書の ☐ この申請書に ☐ 私は熊本県以 ☐ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。										
次のとおり奨学のための給付金の交付を申請します。 申請内容に該当するいずれかの□にレ点を付けてください。 ③該当する申請区分に✓をつけてください。										
申請区分	全学年選択可		新入生のみ選択可（年2回の申請が必要となります）							
☐ 1年間分			☐ 4月～6月分（前倒し給付）							
			☐ 7月～翌年3月分（前倒し給付を受給された方）							
	☐ 家計急変（ 月から家計急変のため、別紙申立書を提出します。）									
ふりがな										
申請者氏名			高校生等との関係	☐ 主たる生計維持者 ☐ 生徒本人 ☐ その他（ ）						
申請者住所	〒 - -		TEL	- -						
【1 対象となる高校生等について】										
ふりがな			⑤対象となる高校生等について記入してください。							
氏 名			生年月日	年 月 日						
在学する学校	学校の名称					課程	☐ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制			
	学校の所在地	⑥該当する課程に✓してください。								
	在学期間	年 月 日 ～ 年 月 日		学年	年		在学中に給付金を受給した回数 回			
過去の高等学校等における在学期間	学校名					学校の種類・課程・学科	在学時に給付金を受給した回数 回			
	学校							に給付金を受給した回数 回		
	⑦在学中に給付金を受給した回数を記入してください。 ※今回の申請分及び前倒し給付は含まないでください。									
【2 生活保護（生業扶助）の受給状況について】										
基準日現在の世帯の状況について該当する□にレ点を付けてください。										
①	☐	生活保護法（昭和25年法律第144号）第3条第3項に該当するため、生活保護受給証明書を提出している。								
②	☐	生活保護法（昭和25年法律第144号）第3条第3項に該当していません。 → 裏面【3 保護								
⑧基準日現在の生活保護の受給状況について、該当する項目に✓を付けてください。【必須】 <生活保護を受給されている場合> 【添付書類】生業扶助受給証明書										
（裏面も記入してください。）										

申請書の記入例（裏）

【3 保護者等の収入の状況について】

（1）次の者の課税証明書等を提出してください。

①	☐	親権者（両親）2名分 ※生徒が在学中に成人した場合
②	☐	親権者1名分 ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	☐	未成年後見人（ ）名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	☐	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合

⑨保護者等について、該当する項目に✓を付けてください。【必須】

※保護者等については、高等学校等就学支援金の申請と同一の方となります。

【添付書類】保護者等全員の課税証明書等又は個人番号カード（写）等貼付台紙

（2）課税証明書等を提出する保護者等の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
(ふりがな)		(ふりがな)	

⑩課税証明書等を添付する保護者等の氏名・続柄を記入してください。【必須】

上記保護者等のその年の1月1日現在（前倒し申請の場合は、その前年の1月1日現在）の市区町村までの住所（日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。）

※課税証明書等を提出する場合や新規で個人番号カードの写し（マイナンバー）を提出する場合は、記入不要です。

都 道 市 区 府 県 町 村	都 道 市 区 府 県 町 村
☐ 日本国内に住所を有していない。	☐ 日本国内に住所を有していない。

【4 扶養親族の状況について】

当該世帯に基準日現在、対象となる高校生等兄弟姉妹がいる場合には、記入してください。※家計急変申請の場合は、申請者の扶養親族全員を記入してください。

扶養親族の状況	対象生徒から見た続柄	氏名	生年月日	職業・学校名学年等	課程等	備考
	兄・姉・弟・妹・その他（ ）				☐ 通信制又は専攻科	
	兄・姉・弟・妹・その他（ ）					
	兄・姉・弟・妹・その他（ ）					

⑪R4.1.1時点で住民票のある市町村を記入してください。

⑫対象となる高校生等以外に15歳（中学生を除く）以上23歳未満の兄弟姉妹を扶養している場合に記入してください。

【添付書類】健康保険証の写し等

【5 振込口座の届出】

口座振替払	金融機関名	銀行・農協 信用金庫 信用組合	支店名	本店 支店・支所 出張所	金融機関・支店コード
	預金種別	1 普通 2 当座	口座番号	フリガナ	

※振込口座が確認できる書類（通帳の表紙）
※申請者以外の者の口座を指定する場合、

⑬振込を希望する口座情報を記入してください。【必須】

【添付書類】通帳表紙又はキャッシュカードの写し等

<申請者以外の者の口座を指定する場合>

【添付書類】熊本県奨学のための給付金受領委任状

※必要事項の記入漏れ・添付書類の不足などがあると交付要件の確認ができず、給付金の交付が遅れることや交付できない場合があります。

熊本県奨学のための給付金交付申請書									
【重要】 ①必ず内容を確認して✓を付けてください。					令和 5 年 4 月 1 日				
次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。									
☐ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。									
☐ この申請書に虚偽の記載があった場合は、熊本県の求めに従いその全額を即時返還します。									
☐ 私は熊本県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。									
☐ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。									
②該当する申請区分に✓をつけ、家計急変が発生した月を記入してください。									
新入生のみ選択可（年2回の申請が必要となります）									
☐ 4月～6月分（前倒し給付）									
☐ 7月～翌年3月分（前倒し給付を受給された方）									
☐ 家計急変（月から家計急変のため、別紙申立書を提出します。）									
ふりがな									
申請者氏名		高校生等との関係 ☐ その他（ ）							
申請者住所		〒 TEL							
【1 対象となる高校生等について】									
ふりがな									
氏 名		生年月日 年 月 日							
在学する学校	学校の名称							課程	☐ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制
	学校の所在地	都道府県						⑤該当する課程に✓してください。	
	在学期間	年 月 日 ～ 年 月 日		学年	年		在学中に給付金を受給した回数 回		
過去の高等学校等における在学期間		学校名			学校の種類・課程・学科	在学時に給付金を受給した回数 回		に給付金を受給した回数 回	
⑥在学中に給付金を受給した回数を記入してください。 ※今回の申請分及び前倒し給付は含まないでください。									
【2 生活保護（生業扶助）の受給状況について】									
基準日現在の世帯の状況について該当する□にレ点を付けてください。									
①	☐	生活保護法（昭和25年法律第144号）第3条第1項第1号に該当するため、生活保護受給証明書を提出							
②	☐	生活保護法（昭和25年法律第144号）第3条第1項第2号に該当していません。							
⑦基準日現在の生活保護の受給状況について、該当する項目に✓を付けてください。 <生活保護を受給されている場合> 【添付書類】生業扶助受給証明書									
（裏面も記入してください。）									

申請書の記入例（裏）

【3 保護者等の収入の状況について】

（１）次の者の課税証明書等を提出します。基準日現在で該当する□にレ点を付けてください。

①	☐	親権者（両親）2名分 ※生徒が在学中に成人した場合
②	☐	親権者1名分（親権者 ・離婚、死別等により親権者が ・親権者が存在するものの、
③	☐	未成年後見人（ ） 親権者が存在せず、未成年後見人 ※未成年後見人が法人である
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	☐	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない

⑨課税証明書等を添付する保護者等について、該当する項目に✓を付けてください。【必須】

※保護者等については、高等学校等就学支援金の申請と同一の方となります。

【添付書類】保護者等全員の課税証明書等（マイナンバーによる申請は不可）

⑩課税証明書等を添付する保護者等の氏名・続柄を記入してください。【必須】

（２）課税証明書等を提出する保護者等の氏名及び生徒との続柄を記入

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
(ふりがな)		(ふりがな)	

上記保護者等のその年の1月1日現在（前倒し申請の場合は、その前年の1月1日現在）の市区町村までの住所（日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。）

※課税証明書等を提出する場合や新規で個人番号カードの写し（マイナンバー）を提出する場合は、記入不要です。

都 道 府 県	市 区 町 村
記入不要	
☐ 日本国内に住所を有していない。	

【4 扶養親族の状況について】

当該世帯に基準日現在、対象となる高校生等以外に15歳（中学生を除く）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合には、記入してください。※家計急変申請の場合は、申請者の扶養親族全員を記入してください。

扶養親族の状況	対象生徒から見た続柄	氏名	生年月日	職業・学校名学年等	課程等	備考
	兄・姉・弟・妹・その他（ ）				☐ 通信制又は専攻科 ☐ 上記以外	
	兄・姉・弟・妹・その他（ ）					
	兄・姉・弟・妹・その他（ ）					

⑪申請者の扶養親族全員を記入してください。【必須】
【添付書類】健康保険証の写し等

【5 振込口座の届出】

口座振替払	金融機関名	銀行・農協 信用金庫 信用組合	支店名	本店 支店・支所 出張所	金融機関・支店コード
	預金種別	1 普通 2 当座	口座番号	フリガナ	

※振込口座が確認できる書類（通帳の表紙や
※申請者以外の者の口座を指定する場合、

⑫振込を希望する口座情報を記入してください。【必須】
【添付書類】通帳表紙又はキャッシュカードの写し等
＜申請者以外の者の口座を指定する場合＞
【添付書類】熊本県奨学のための給付金受領委任状